

令和8年度 高校生善行表彰 受賞者一覧

【個人の部】

※敬称略

NO	学 校 名	ふり氏 がな名	学 年	推薦区分
1	静岡県立三島北高等学校	かとう まなみ 加藤 愛実	2	(2)善行 ア 救助・救援活動
2		ひらさわ はるか 平澤 遥花		
(理由) 令和8年2月2日午後6時頃、J R 三島駅北口付近で認知症と思われる高齢女性に声をかけ様子を見ながら寄り添い無事に交番へ引き渡した。				
3	静岡県立袋井商業高等学校	たかはし ももこ 高橋 桃子	2	(2)善行 ア 救助・救援活動
(理由) 令和8年3月19日午前11時頃、袋井市旭町付近において転倒し起き上がれずうずくまっていた高齢男性に対し救急要請を行い搬送まで付き添った。				
4	静岡県立浜松西高等学校	はかた かいと 博多 海翔	2	(2)善行 ア 救助・救援活動
(理由) 令和8年3月23日午前7時頃、バスで登校中停留所付近で倒れている女性を目撃し運転手や通行人とともにAEDの手配などの救助活動を行い無事救急隊に引き継いだ。				
5	静岡県立裾野高等学校	もちづき たいが 望月 大雅	3	(2)善行 ア 救助・救援活動
(理由) 令和8年7月7日午後5時頃、沼津市内の飲食店駐輪場にて自転車で転倒し座り込んでいた高校生を目撃しすぐに駆け寄り止血の応急手当を行い家族が到着するまで声をかけ続けた。				
6	静岡県立沼津商業高等学校	あらき かの 荒木 海乃	2	(2)善行 ア 救助・救援活動
7		おかむら さよ 岡村 紗世	3	
(理由) 令和8年7月15日午前8時頃、路上で倒れていた中学生に声をかけて介抱し救急車の手配や中学校への連絡等を行い救急隊到着後も事情説明に協力した。				
8	静岡県立島田工業高等学校	えんどう さすけ 遠藤 沙輔	1	(2)善行 ア 救助・救援活動
(理由) 令和8年8月14日午後9時30分頃、通りかかった商店の看板が燃えているのを発見し住人に火災を知らせるとともに持っていたペットボトルで初期消火を行った。				

9	静岡県立島田工業高等学校	やまもと 山本	ぎんじ 吟待	2	(2)善行 ア 救助・救援活動
(理由) 令和8年7月22日午後2時頃、六合駅付近で熱中症の症状を訴えている小学生を目撃し地域の方々とともに寄り添い近くのコンビニで飲料を購入して渡すなど適切な救援活動を行った。					
10	静岡県立科学技術高等学校	こばやし 小林	りょう 涼	1	(2)善行 ア 救助・救援活動
(理由) 令和8年4月24日午後7時頃、路上にて一人で泣いていた女兒を見つけて声をかけ近隣住民にも協力を依頼し保護者が来るまで励ましながら付き添った。					
11	静岡県立浜松南高等学校	いちかわ 市川	まほ 真歩	1	(2)善行 ア 救助・救援活動
12		あつみ 渥美	そら 蒼空		
13		かわかみ 川上	ゆい 結衣		
(理由) 令和8年8月4日午後1時過ぎ、帰宅途中に公園で熱中症が疑われる女兒を目撃し日陰へ移動させ救急要請を行うとともに声をかけ励まし続け救急隊到着後状況を説明した。					
14	静岡県立浜松南高等学校	さかくら 坂倉	ももか 百香	2	(2)善行 ア 救助・救援活動
15		すずき 鈴木	たえ たえ		
16		いしはら 石原	るな 瑠奈		
(理由) 令和8年8月26日午後3時頃、帰宅時に熱中症と疑われる高齢男性を目撃し直ちに救急要請するとともに男性に声をかけ励まし救急隊到着後状況を説明した。					
17	静岡県立清水西高等学校	ほり 堀	くるみ 胡桃	3	(2)善行 ア 救助・救援活動
18		にしじま 西島	ゆい 佑郁		
19		たなべ 田邊	りょうた 涼太	2	
20		よしだ 吉田	りく 凌空		
(理由) 令和8年1月26日午後4時40分頃、校門前の道路上で出血して倒れている高齢男性を目撃し学校職員とともに安全確保をしながら家族の到着まで付き添うなど適切な救援活動を行った。					
21	静岡県立清水西高等学校	しのざき 篠崎	まはな 真花	3	(2)善行 ア 救助・救援活動
22		もちづき 望月	りお 梨央		
(理由) 令和8年3月19日昼頃、市内岡小学校近くの歩道で倒れていた高齢女性を目撃して声をかけ手助けをしながら女性が無事に帰宅する様子を見守り続けた。					

23	静岡県立清水西高等学校	柿本 龍之介	1	(2)善行 ア 救助・救援活動
24		高松 弘幸		
(理由) 令和8年6月17日夕方、校門付近で自転車に乗ろうとして転倒した高齢男性を目撃し安全な場所に移動させ傷口の血を拭い周囲の人や教員と協力して自宅まで運ぶなど適切な救援活動を行った。				
25	静岡県立清水西高等学校	杉山 楓	3	(2)善行 ア 救助・救援活動
26		西谷 心那		
(理由) 令和8年8月18日午前9時頃、通用門付近で車椅子の高齢男性が動けない様子を確認し授業で得た知識を活かして学校のフットサポート付車椅子に乗り換えさせ自宅まで送り届けた。				
27	静岡市立清水桜が丘高等学校	中山 蓮	3	(2)善行 ア 救助・救援活動
28		佐々木 陽翔		
29		田宮 蒼空		
30		菅野 真莉菜	2	
31		佐塚 梨乃		
(理由) 令和8年6月11日午後7時頃、静岡鉄道桜橋駅で線路内を歩く男性を目撃し線路から離れるよう注意を促しつつ改札のインターフォンを使って係員へ状況を伝え事故の未然防止につなげた。				
32	静岡県立静岡高等学校	名取 凛人	3	(2)善行 ア 救助・救援活動
33		中川 翔仁	2	
34		伊東 隼		
35		平田 健介		
(理由) 令和8年6月6日夕方、静岡税務署付近で施設を出て行方不明になっていた女性が倒れているところを見つけ近隣の病院に車椅子を取りに行くなど搬送に協力し無事に施設に戻ることにつなげた。				
36	静岡県立浜松湖東高等学校	澤野 湊	1	(2)善行 イ 犯罪防止や防犯への協力
37		村口 煌祐		
38		石田 琉幹		
(理由) 令和8年9月4日、帰宅途中他人の家の柿を盗んで食べている男性を目撃し男性をその場に留めた上で柿の木の所有者に伝え警察への引き渡しにつなげた。				

39	静岡県立伊豆総合高等学校	おおかわ しょうき 大川 翔煌	3	(2)善行 ア 救助・救援活動
(理由) 令和8年8月18日午後3時頃、伊豆箱根鉄道の踏切内で立ち往生した車を発見し居合わせた人と共に運転手を救助し非常ボタンを押して事故を回避した上で車を踏切外に脱出させた。				
40	静岡県立伊豆伊東高等学校	やまだ そうたろう 山田 蒼汰郎	3	(2)善行 ア 救助・救援活動
(理由) 令和8年4月16日午後7時頃伊東市内でうなだれている高齢男性を発見し声を掛け安全を確保しながら交番まで付き添い適切かつ手厚い対応により高齢者の保護につなげた。				
41	静岡県立磐田南高等学校 (定時制)	おおしま 大島 ガブリエル	4	(1)奉仕活動 エ 公衆道徳向上のための活動
(理由) 令和6年度から3カ年にわたり母校の小学校における日本語支援学級や市の国際交流協会の講演で講師を務め外国籍の小学生に自分の体験や思いを伝え勇気を与えた。				
42	静岡県立磐田南高等学校 (定時制)	ルンバヨン カイル	4	(1)奉仕活動 エ 公衆道徳向上のための活動
(理由) 令和5年度から地域のスポーツ団体が行う外国籍の若者の健全な成長を支援する活動に協力するとともに令和6年度には静岡県ドリームプロジェクトに応募してバスケットボール教室を開き外国籍の中学生を励ました。				
43	静岡県立磐田南高等学校 (定時制)	ちん けんふぁ 陳 健華	4	(1)奉仕活動 エ 公衆道徳向上のための活動
(理由) 令和5年度から地域のスポーツ団体が行う外国籍の若者の健全な成長を支援する活動に協力するとともに令和6年度には静岡県ドリームプロジェクトに応募してバスケットボール教室を開き外国籍の中学生を励ました				
44	静岡県立磐田南高等学校 (定時制)	ヒガ ツヨシ	4	(1)奉仕活動 エ 公衆道徳向上のための活動
(理由) 令和5年度から地域のスポーツ団体が行う外国籍の若者の健全な成長を支援する活動に協力するとともに令和6年度には静岡県ドリームプロジェクトに応募してバスケットボール教室を開き外国籍の中学生を励ました。				
45	静岡県立磐田南高等学校 (定時制)	よしだ 吉田 ブレントハリー	4	(1)奉仕活動 エ 公衆道徳向上のための活動
(理由) 令和5年度から地域のスポーツ団体が行う外国籍の若者の健全な成長を支援する活動に協力するとともに令和6年度には静岡県ドリームプロジェクトに応募してバスケットボール教室を開き外国籍の中学生を励ました。				

46	静岡県立磐田南高等学校 (定時制)	たけうち けい 竹内 慧	4	(1) 奉仕活動 ウ 募金活動 エ 公衆道徳向上のための活動
(理由) 令和6年度から3カ年にわたり市商工会議所主催のイベントにボランティアとして参加したほか各種の募金活動や地域居場所カフェの開催など支援を必要とする人たちのための取組に積極的に関わっています。				
47	静岡県立磐田南高等学校 (定時制)	かさい ゆうた 笠井 優太	4	(1) 奉仕活動 ウ 募金活動 エ 公衆道徳向上のための活動
(理由) 令和6年度から3カ年にわたり市商工会議所主催のイベントにボランティアとして参加し各種の募金活動や地域居場所カフェの開催など支援を必要とする人たちに積極的に関わってさらに活動の幅を広げている。				
48	静岡県立磐田南高等学校 (定時制)	はたの ユキオ 畑野 ユキオ	4	(1) 奉仕活動 ウ 募金活動 エ 公衆道徳向上のための活動
(理由) 令和6年度から様々な募金活動や地域居場所カフェの開催など支援を必要とする人たちのための取組に積極的に関わるとともに国籍を超え相互理解を深める講演会を企画するなど多方面にわたり活躍をしている。				
49	静岡県立磐田南高等学校 (定時制)	ルンブレ ユミコ	4	(1) 奉仕活動 ウ 募金活動 エ 公衆道徳向上のための活動
(理由) 令和7年から2年続けて市の軽トラ市に地域ボランティアの一員として参加し各種の募金活動や地域居場所カフェの開催など支援を必要とする人たちの取組にも積極的に関わっている。				

【団体の部】

※敬称略

NO	学 校 名	団体名称	推薦区分
1	静岡県立沼津工業高等学校	ボート部	(1) 奉仕活動 イ 地域社会の環境美化活動
(理由) 平成19年から狩野川河川敷・護岸部分の除草及び漂着したごみの回収・運搬・処分など地域の美化活動に取り組み自然と共生する地域づくりのために欠かせない大切な活動を継続している。			
2	静岡県立田方農業高等学校	ライフデザイン科 フードコース	(1) 奉仕活動 ア 社会福祉施設等への慰問や奉仕活動
(理由) 伊豆の国市社会福祉協議会運営の「いずのんこども食堂」にて5年間で通算50回にわたり学校での学びを活かして調理ボランティアに尽力し子どもたちの居場所づくりと地域福祉に貢献している。			